

第 11 回原子炉ドシメトリー国際シンポジウム（案内）

1999 年 9 月に大阪で開催されたシンポジウムの次回として、標記シンポジウム (ISRD-11)が開催されますので、奮ってご参加戴きますようご案内いたします。

主 催	European Working Group on Reactor Dosimetry (EWGRD)、及び American Society for Testing and Materials (ASTM)
協 賛	日本原子力学会ほか
会 期	2002 年 8 月 18 日（日）～23 日（金）
会 場	Hotel METROPOLE（ブリュッセル）
参加費	約 400 US\$

Abstract 申込締切： 2001 年 10 月 1 日（厳守）

Abstract 提出先：

Dr. James M. Adams
ASTM Symposium Secretary
National Institute of Standards and Technology, MS 8461
100 Bureau Drive, Gaithersburg, MD 20899-8461
USA
Fax: 1-301-926-1604
E-mail: james.adams@nist.gov

トピックス：

ISRD-11 は、材料照射評価及び原子炉実験のためのドシメトリー、放射線計測技術、データベースと標準化などを主たるテーマとしている。

原子炉サーベイランス用ドシメトリーとプラント寿命予測

圧力容器のドシメトリー／損傷相関と照射パラメータ／原子炉構造材評価のためのドシメトリー／回顧的なドシメトリー／原子炉の廃炉に関わるドシメトリー

放射線場のキャラクタリゼーション

中性子及びガンマ線場のキャラクタリゼーション／計測技術／照射実験の線量測定／炉物理のための炉心キャラクタリゼーション用ドシメトリー／核融合と新型中性子源用ドシメトリー

計算とアジャストメント法、核データとベンチマーク

データ評価法と誤差解析／ドシメトリー用核データ、ベンチマーク、較正、標準／中性子及びガンマ線の輸送計算／核分裂、核融合、高エネルギー中性子源用の断面積データ／品質保証

問合せ先(国内)： 京都大学原子炉実験所

小林捷平 (Tel. 0724-51-2346)

E-mail: koba@rri.kyoto-u.ac.jp

その他、詳細はシンポジウム事務局のホームページ

<http://physics.nist.gov/Divisions/Div846/ISRD/main.html>
をご参照ください。

本誌「核データニュース」のバックナンバーや下記のレポートに残部があります。希望者には無料で差し上げますので、JNDC-seq@ndc.tokai.jaeri.go.jpまで、ご連絡ください。

JAERI-Conf 2001-006: Proceedings of the 2000 Symposium on Nuclear Data, November 16-17, 2000, JAERI, Tokai, Japan

(eds.) N. Yamano, T. Fukahori

JAERI-Conf 2000-005: Proceedings of the 1999 Symposium on Nuclear Data, November 18-19, 1999, JAERI, Tokai, Japan

(eds.) N. Yamano, T. Fukahori

JAERI-Conf 99-007: Proceedings of the Specialists' Meeting on Delayed Neutron Nuclear Data, January 28-29, 1999, JAERI, Tokai, Japan

(ed.) J. Katakura

JAERI-Research 2001-013: Consistent Evaluations of (n,2n) and (n,np) Reaction Excitation Functions for Some Even-Even Isotopes using Empirical Systematics

V.N. Manokhin, N. Odano, A. Hasegawa

JAERI-Research 2000-007: Estimation of Covariances of Cr and Ni Neutron Nuclear Data in JENDL-3.2

K. Shibata, Soo Youl Oh

JAERI-Research 2000-004: Evaluation of Fission Cross Sections and Covariances for ^{233}U , ^{235}U , ^{238}U , ^{239}Pu , ^{240}Pu and ^{241}Pu

T.Kawano et al.

JAERI-Research 2000-002: Maxwellian-averaged Cross Sections calculated from JENDL-3.2

T. Nakagawa, S. Chiba, T. Ohsaki, M. Igashira



正誤表

本誌前号（No.68）に以下のような誤りがありました。訂正し、お詫びします。

場所		誤	正
p.1	上8	26日	25日
同	下9	26日	25日
p.17	下4	軟回転模型	軟回転体模型
p.32	下16	遅発中性子を放出する	β 崩壊後に中性子を放出する
p.47	上19	要求精度は2倍程度	要求精度は200%程度
p.64	下10	フランスの！.. Audi	フランスのAudi
p.65	上8	早□！(B く出す	早く出す